

# 危機管理室

一般会計要求総額 208百万円  
(対前年度 +10.2%)

## 【平成30年度 予算要求の経営方針】

危機管理室は、「元気発進！北九州」プラン（北九州市基本計画）に掲げる「災害などに強いまちづくり」に向けて、東日本大震災や熊本地震、各地で頻発する豪雨の教訓と支援の経験等を踏まえた「地域防災計画の見直し」や、住民参加型の防災訓練を積極的に実施するなど、「想定を超える災害でも命を守る防災体制」の強化を図り、総合的な防災体制の充実強化に取り組んでいきます。

また、全国各地における様々な災害の教訓を踏まえ、市民が自ら「命を守りぬく」ことができる自助・共助の力の向上につながる事業をすすめ、地域防災力の充実強化を図ります。

## 【平成30年度 予算要求の基本的な考え方】

④：新規事業

### ④想定を超える災害でも命を守る防災対策の充実強化 要求額77百万円(対前年度 +11.1%)

河川の浸水想定区域についてのハザードマップを作成し、市民への周知を図るとともに、高齢者や乳幼児、女性など災害時に配慮を要する被災者の生活必需品の備蓄を強化する。

また、住民の「自助」意識の醸成や、地域住民が助け合う「共助」による防災対策を推進し、地域防災力の充実強化を図る。

- ・④紫川・板櫃川洪水ハザードマップ作成
- ・避難所生活支援強化事業
- ・大規模災害に備えた非常食糧・飲料水整備事業
- ・みんな de Bousai まちづくり推進事業



みんな de Bousai まちづくり推進事業「地区Bousai会議」の様子

### ④防災訓練を通じた関係機関や地域との連携の強化 要求額 11百万円(対前年度 ▲12.2%)

防災関係機関との連携の強化、市民一人ひとりの防災意識の向上や避難行動の普及を図るため、実践的で多様な防災訓練を実施する。

- ・市総合防災訓練、区防災訓練

### ④災害時の情報伝達手段など防災情報の充実強化 要求額 54百万円(対前年度 +18.0%)

災害時はもとより、平常時から様々な防災情報を提供できるよう、効果的な情報伝達手段の充実を図る。

- ・④避難情報伝達強化
- ・④全国瞬時警報システム（Jアラート）更新事業
- ・防災行政無線高度化事業の拡充



防災マスコットキャラクター チェックル

### ④被災地への支援 要求額 57百万円(対前年度 +10.5%)

東日本大震災、熊本地震及び平成29年7月九州北部豪雨の被災地への市職員派遣等、被災地のニーズに即した支援活動を行う。

- ・被災地復興支援事業

※ 公開時点での予算要求の内容であり、平成30年度に実施することが確定しているものではありません。